

山形市立図書館市民の出版物展2022

記念講座「写真短歌への誘い」

SKソリューションズ 黒沼貞志

* 講座企画

- ・基礎編（基礎講座十年間作品展鑑賞）：本日市民の出版物 2022 記念講座で実施
- ・実践編（WS：例題による演習）：〇月〇日 2023 年度企画？
- ・鑑賞編（参加者の写真短歌の発表と交流）：〇月〇日 同上？

* 講師プロフィール：

- ♪ 1947年 山形市生まれ（山形東高、山形大学工学部を卒業）
- ♪ 1969年 日揮㈱入社
- ♪ 1999年 日揮㈱（現日揮 HLDS）を早期退職してUターン
- ♪ 2001年 ㈱SKソリューションズを設立
- ♪ 2016年 解散。その後SKソリューションズとして活動中

* 講座内容：お気に入りの写真に短歌を添えた表現活動を楽しむ講座。

・・・写真と短歌を組合せた「相乗効果」
が生み出す新しい世界・・・

♪ 1st ステップ：短歌の^{たしな}嗜みと^{たの}しみ

* 短歌を詠むということ（講師の場合）：

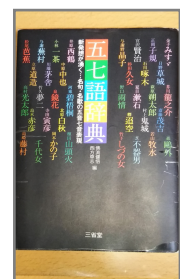
人生を数倍楽しむ集まり「遊縁の衆」で短歌に興じる機会があり一人の経験者以外は参加者全員が未経験者でスタート。中学生の教科書に載っている短歌の教材から始まり自詠の短歌の合評会を重ねてながらその愉しみを継続して6年後に歌集「遊縁」を発刊。

* 参考資料

- ・中学生の教科書に載っている短歌の教材（参考）：配布資料参照
- ・言葉の断片を五文字、七文字に整理してみる：

参考書：五七語辞典（三省堂）

日本人のリズムの根源にある五音七音の調べを、俳句・連句・短歌・川柳・詩など、主として江戸から昭和前期までの各時代を代表する約百人の著名作家たちの名句・名歌から採集した本



*五文字、七文字を五・七・五・七・七に組合わせてみる⇒繰返す： **推敲**

*喜び：つぶやきを紡いで三十一文字に仕立てる面白さ、愉しさ、できた時の達成感！

*発見！！：短歌を詠むプロセスと写真の作品作りの **類似性**

写真を長年続けてきた私は最近数年短歌を嗜むようになり、写真も短歌もその作るプロセスに共通点があることに気がきました。そしてこの二つを合体して一つの作品にしたら面白いのではと考え、「情景を切り撮って詠う『写真短歌』として紹介することを思い立ちました。

(山形新聞平成 31 年 3 月 21 日掲載)



☆まずは自分の写真や他人の写真で感じた気持ちをつぶやいて言葉にしてみる！☆

♪ 2nd ステップ：写真短歌への試み（講師の例）

【自分の写真短歌例①】

<写真>

昨年12月、クリスマスの1週間前位に当日の積雪が5cm程度だったこともあり雪かきをしなかったのが幸いし、夕暮れ時に玄関先に出てみたら写真のような嬉しい出会いとなりました。子供たち(?)の洒落たプレゼント(?)に連れ合いと二人して久しぶりにほっこりし頬が緩むひと時となりすかさず写真に収めました。



<つぶやき>

嬉しい発見 積雪(薄雪)が幸い? 夕暮れ時
ほっこり 頬が緩むひと時 メリークリスマス
子供らの文字のいたずら描き(遊び)
洒落たプレゼント(?)

<言葉の整理>

薄雪(に) 文字 子らの遊び(の)
描く(描かれし) プレゼント メリークリスマス

<短歌(未推敲)>

薄雪に描かれし文字のプレゼント
子らの遊びの「メリークリスマス！」



<写真短歌>

【自分の写真短歌例②】

<写真>

2月に入っの雪。狭庭の雪を見ていたらイルカの曲
「なごり雪」が頭に浮かんできてカメラに納めました。



<つぶやき>

イルカの歌 なごり雪 忘れ雪 近くて遠い春 妻との語らい くり返し

<言葉の整理>

なごり雪 忘れ雪 待つ春近し くり返す（行ったり来たり）≡往還

<短歌（未推敲）>

なごり雪「これがそうね」と呟けり
妻も頷き待つ春ちかし

<短歌（推敲後：やましん歌壇掲載）>

なごり雪「これがそうか」と呟けり
妻も頷く春の往還

（令和2年4月27日付け“やましん歌壇”掲載歌（佐藤幹夫選）

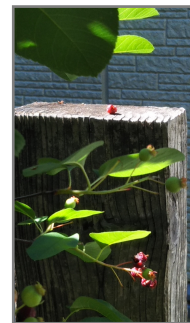


<写真短歌>

【自分の写真短歌例③】

<写真>

数年前に狭庭に植えたジューンベリーが白い花が咲き
実を付けるようになりその果実を収穫してジャムを作る
愉しみに発展しています。
一昨年前位から小鳥らに収穫の先を越されるようになり
ジャム作りの愉しみが奪われつつあります。
そのような状況をスマホに撮り詠んで見ました。



<つぶやき>

ジューンベリー 庭先 狭庭 収穫 食べ頃 小鳥らがよく見ている
競いと敗北感 あきらめ 譲る=恵の共有 ⇒ 共生?

<言葉の整理>

小鳥ら（野鳥ら） ジューンベリー（の） 収穫（を）
競い 敗北 譲る 敵わず

<短歌（未推敲）>

- ・野鳥らとジューンベリーの収穫を競えど敵わず今朝も敗北
- ・庭先のジューンベリーの収穫を野鳥と競い今朝は敗北

<短歌（推敲後：やましん歌壇掲載）>

小鳥らとジューンベリーの収穫を競うも譲る「共生」のため
（令和4年10月31日やましん歌壇大滝 保選）



<写真短歌>

【他人との共同制作例①】：Facebook (FB) に投稿された知友の写真に短歌を添えた作品
 <つづやき>

仕事で真冬に米沢を訪れた時の車中（車外は吹雪く雪原）の情景を詠んだ。

この時はカメラを持っておらず写真を撮ることができなかったが心に強い印象が残り
 備忘録につづやきを記した。

<言葉の整理>

列車 吹雪く雪原 女子高生 にぎわう車中

<短歌>

雪原を一輛列車進み行く女子高生のにぎわい乗せて

(平成28年3月21日やましん歌壇阿部京子選)

<写真との出会い：長谷川圭太さん（山形大学）> (令和2年12月撮影)



<写真短歌（共同制作）>

この作品は短歌が先にできていて短歌単独の作品となっていました。

そのような折に（5年後）FBの友達（長谷川さん：当時は山大生）が投稿した写真に出会い、自分の短歌にピッタリと思ひ了承を得て共同制作の作品としました。

【他人との共同制作例②】：知友から受領した葉書の写真に
 短歌を添えた作品。

<写真：三浦健一さん（文翔館ガイド）> (令和4年2月撮影)

<つづやき（撮影者三浦さんの葉書から引用）>

昨日、サンピアの周囲を散歩、ヤマガラに出会いました。
 冬枯れの枝ゆえ、姿を捉えることができました。

3メートル位まで近づいても逃げない、ひとなつこいんですね。我を忘れて、しばし、その小刻みな動きに見惚れていました。

<言葉の整理>

冬枯れの枝 ヤマガラ（山雀） 戯る 散歩道 見惚れる 憶う 幼少期

<短歌（未推敲）>

冬枯れの枝に戯るヤマガラに見惚れて憶へりわが幼少期



<短歌（推敲後：やましん歌壇掲載）>

冬枯れの枝に戯るる山雀に

見惚れて憶へりわが幼少期

（令和5年2月27日やましん歌壇井上菅子選）



<写真短歌（共同制作）>

【他人との共同制作例③】：Facebook（FB）に投稿された他人の写真に短歌を添えた作品

<写真：大場俊幸さん（山形市職員）> （令和4年12月撮影）



<つづやき（大場さんの投稿記事から引用）>

今日は「やまがた舞子と花小路秋まつり」のお手伝いでした。

料亭「旧千歳館」を舞台にした初のイベント。人がいない時に撮ったので伝わりにくいけど、舞子の演舞は超満員、花小路は人力車やキッチンカーで活気と賑わい。伝統の料亭文化が違う角度から見えて、古いものが新しく映るイベントだねと、記者さんもいいね連呼。

<言葉の整理>

花小路 旧千歳館 人力車 料亭文化 秋まつり

イベント⇒面影 集める・集まる 日がな一日

<短歌（未推敲）>

花小路おもかげ求めて集まりし集めし人らの日がな一日



<写真短歌（共同制作）>

♪ 3rd ステップ：写真短歌作品鑑賞（知友の写真短歌作品例）

【佐藤紀之さん：山形市立図書館職員】

短歌：背もたれに掛けし麻のジャケットは

仕事を終えた俺の抜け殻

（令和2年9月24日読売新聞地方版渡英子選）



【 林 保彦さん：谷地八幡宮宮司 】

短歌：夜半の雨止みて風たつきささげの
行くには惜しき花の下みち



♪ 4th ステップ（番外1）：

（1）写真短歌作品鑑賞@2F展示ホール

山形市立図書館市民の出版物展2022

「写真短歌」への誘い」「表現の杜」への誘い」年間作品展



（2）参考情報：

これまでの年間作品展@山形市立図書館市民の出版物展
「写真短歌」への誘い」&「表現の杜」への誘い」

<2019年：写真短歌：チラシ>

<2019年：写真短歌12作品>



<2020年：写真短歌12作品>



<2020年：表現の杜6作品>



<2021年：写真短歌12作品>



<2021年：表現の杜12作品>

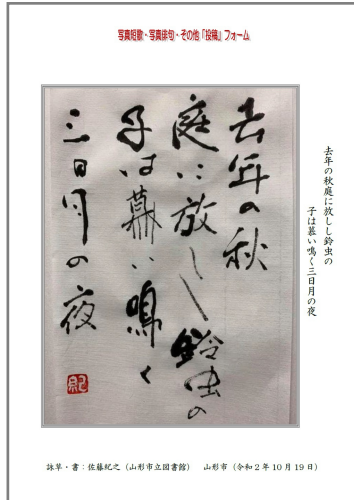


♪ 5th ステップ（番外2）：多様な表現手段（写真、短歌、俳句、イラスト、回文、書等の組合せの”妙”＝”表現の杜”）の作品の紹介
 拙HP（下記URL）の「写真短歌・写真俳句・その他投稿コーナー」には2020～2022年の3年間間で172作品の投稿が掲載されています。
 それらの中から写真短歌以外の<写真俳句><短歌書><写真回文><回文イラスト>のそれぞれ一例を紹介します。 URL：https://sk-solutions.org/archives/tanka_g

<写真俳句：写真&俳句（吉田さん）>
 俳句：凜と立つ櫛が私に生を問う



<短歌書：短歌&書（佐藤さん）>



<写真回文：写真（黒沼）×回文（おんみょうじあじきさん）>

写真タイトル：二人の世界

回文：「ね、ダメ？」 「ダメだね！」（ねだめだめだね）



<回文イラスト：回文（おんみょうじあじきさん）×イラスト（にょん太さん）>

回文：「^{きんこん}金婚」 「^{こんき}根気」

